

# 保健室業務システム Lusola

学 科

高度情報処理科

カテゴリー

産学連携

日本電子専門学校には現在約3,000名の学生が在籍しており、本館1階の保健室には、看護師資格を持つ担当者が常駐。学生一人ひとりの健康をサポートしている。

しかしながら、学生全員の健康診断結果や、健康管理カード、保健室利用メモなどは紙ベースで管理しており、保健室の利用履歴はExcelで記録するなど、その管理体制には「効率性・視認性に欠ける」などの課題があった。

本システムは、一元的なデータ管理を行うことで、必要に応じた情報活用が適宜できる仕組みをつくり、保健室担当者の業務負担を軽減することを目的として開発された。

学生一人ひとりのデータは、全て学籍番号に紐づけられ、保健室担当者はWeb上での検索・閲覧が可能。保健室利用者登録画面では、症状や処置の詳細を記録でき、担任教員や保護者とのスムーズな連携が行えるほか、保健室利用理由の分析を行うことで、生徒の心身の健康を把握し、課題解決を図るための一助となる可能性にも期待が高まる。

本システムが称賛される点は、無駄がなく利便性に優れている点であろう。わかりやすく、ストレスフリーな操作が実現されたその背景には、開発者の学生2名が、何度も保健室に足を運び、要求定義・分析を徹底的に実施した努力がある。

ID	ラベル	種類	機能
(1)	学籍番号	テキストフィールド	学籍番号を入力する。
(2)	クラス	テキスト	クラスを入力する
(3)	名前	テキストラベル	入力された学籍番号(職員の場合は氏名)をもとに名前が表示される。
(4)	担任名	テキスト	担任名を入力する
(5)	カテゴリ	セレクトボックス	カテゴリを選択する。
(6)	症状	テキスト	症状を入力する。
(7)	処置	テキスト	処置を入力する。
(8)	対応者	テキスト	対応者を入力する。
(9)	登録	ボタン	利用者を登録し、登録完了画面を表示する。

操作手順			
1.	学籍番号を、ID(1)のテキストフィールドに入力する。		
2.	学籍番号を入力すると、学籍番号をもとに氏名が表示される。		
3.	具体的な症状を入力する。		
4.	カテゴリ(内科、外科、その他)を選択する。		
5.	処置を入力する。		
6.	対応者を入力する。		
7.	登録ボタンを押し、登録する。		

利用者登録画面